

★お金や環境についても健康と同様に比較をしてみましょう。

クルマを使って移動した場合の移動コスト

※表の②で記載した移動時間を移動距離に置き換えて計算（参考：1 分≒0.4km 進む）

・ガソリン代

クルマ $13 \text{ 円/km} \times \text{ } \text{ km} = \text{ } \text{ 円}$

バイク $6.5 \text{ 円/km} \times \text{ } \text{ km} = \text{ } \text{ 円}$

※その他、かかる料金を記入

・駐車料金 $\text{ } \text{ 円}$

・クルマ維持費 $\text{ } \text{ 円}$

合計

円

軽自動車 : 1,016 円/日
小型車 (5 ナンバー) : 1,425 円/日
普通車 (3 ナンバー) : 2,079 円/日
から選んでください！

クルマ以外の手段で移動した場合の移動コスト

※表の④で記入した移動にかかる料金を記入

自転車 駐輪料金 $\text{ } \text{ 円}$

バス 乗車料金 $\text{ } \text{ 円}$

鉄道 乗車料金 $\text{ } \text{ 円}$

合計

円

クルマを使って移動した場合の CO₂ 排出量

※上で記載した移動距離を記入して計算

クルマ $165 \text{ g/km} \times \text{ } \text{ km} = \text{ } \text{ g}$

バイク $92 \text{ g/km} \times \text{ } \text{ km} = \text{ } \text{ g}$

g

クルマ以外の手段で移動した場合の CO₂ 排出量

※表の④で記入した移動のうち、バスと鉄道の移動距離を記入して計算

バス $48 \text{ g/km} \times \text{ } \text{ km} = \text{ } \text{ g}$

鉄道 $18 \text{ g/km} \times \text{ } \text{ km} = \text{ } \text{ g}$

合計

g

★事故については、クルマの年間乗車距離の合計から、年間で何件事故を起こす可能性があるか、計算してみましょう。

あなたは、年間で何キロほどクルマに乗車しますか？

	平日	休日	その他
1 日	$\text{ } \text{ km}$	$\text{ } \text{ km}$	$\text{ } \text{ km}$
年間	$\text{ } \text{ km} \times 265 \text{ 日} = \text{ } \text{ km}$	$\text{ } \text{ km} \times 100 \text{ 日} = \text{ } \text{ km}$	

合計 $\text{ } \text{ Km}$

愛知県の場合、平成 22 年の 1 年間では、1 億走行台キロあたり、51,161 件の死傷事故が発生しました。（1km あたり 0.0005 件）この実態から、あなたの場合を考えると・・・

$0.0005 \text{ 件/km} \times \text{ } \text{ Km} = \text{ } \text{ 年間}$ $\text{ } \text{ 件}$ 事故にあう可能性があり。

★お金・環境・事故についての詳しい情報は、ホームページ「みんなでトクする 日常の移動を考えるプロジェクト」に掲載しています。ぜひご一読ください！

計算に使われた数値や計算方法の根拠は下記の資料を踏まえておりますが、独自に作成したものも含まれます。みなさまのおかれた条件により異なることもありますので、目安とお考えください。

運輸部門における二酸化炭素排出量（国土交通省） 『モビリティ・マネジメントの手引き』（土木学会）
『市区町村の運輸部門 CO₂ 排出量の推計手法に関する比較研究』（国立環境研究所） 警察庁資料 愛知県警資料